



令和3年11月5日

校長 小屋松 美和子

やましづ

10月は、新型コロナウイルス感染症拡大が落ち着き、今まで延期になっていた行事等を実施することができました。子どもたちのうれしい笑顔がたくさん見ることができたことが、何よりです。このまま感染が終息してくれたら、どんなに良いだろうかと思っています。

10月7・8日には、5年生が国立夜須青少年自然の家に宿泊訓練に出かけました。自然いっぱいの中でフィールドビンゴ・焼き杉体験・草スキーなどをし



て、みんなで協力すること、責任をもった行動をすることなど大切なことをたくさん学び、充実した2日間を過ごすことができました。宿泊訓練から帰ってきた子どもたちは、ちょっとたくましくなっており、微笑ましかったです。

11月2日には、1・2年生が大牟田市動物園へ行ってきました。大牟田市動物園へ行く計画は3年ほど前から上がっていたのですが、なかなか実現できませんでした。しかし、今年やっと実現し、子どもたちはたくさんの動物を見ることができて、大満足のようでした。

<12月の主な行事予定>

12月 2日(木) 全校朝会・地域学校協議会

15日(水) PTA役員会・実行理事会

5日(日) 日曜参観(人権学習発表会)

19日(日) 第5回PTA資源物回収

6日(月) 振替休日

22日(水) スクールカウンセラー来校

8日(水) 4年生社会見学

23日(木) 学期末大掃除

13日(月) 学期末懇談会

24日(金) 終業式

※12月25日(土)～1月10日(月) 冬休み 1月11日(火) 3学期始業式

～ 仲間とのきずなが深まった 修学旅行 ～

10月18・19日に、6年生が長崎へ修学旅行に行ってきました。昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、日帰りの修学旅行でしたが、本年度は、感染がどうにか収まっていたので、1泊することができました。

1日目は、原爆資料館の見学、被爆者の方の講話、フィールドワークと平和学習を行いました。原爆資料館では、展示物の説明書きをよく読み、メモを取ったり、写真に記録したりして、意欲的に見学を行っていました。被爆者である小峰さんの講話では、4歳の時に被爆され、両手足、腹部に覆うやけどを負い、足先のケロイドがひどく変形してまっすぐ歩けず、ひどいじめにあったことを聞きました。また、中学卒業後は被爆を理由に就職を断られ、理容学校で技術を身につけて理髪師として歩んでこられたそうです。被爆でひどい傷を負い、さらにひどいじめに遭うなんて、絶対に許すことができないことです。戦争は、全ての幸せを奪ってしまっています。小峰さんは、今の日本は幸せです。今この時間に、命を脅かされている子どもたちは全世界に何万人といます。平和な世の中をつかっていってほしいと、私たちに伝えられました。平和を守り続ける人として、行動できる子どもたちになってほしいと思っています。

2日目は、ハウステンボスに行きました。班ごとに、好きなアトラクションを回って行きました。人気があったのは、VRを使ってバーチャル空間を体験するアトラクションだったようです。友達ととにかく遊び回った1日で、思い出深いものになったようです。

